



豊岡市道路整備計画策定

～安全・安心・利便性を考慮～

市道の整備を効率的、限られた財源で効果的かつ計画的に行っていくため、「豊岡市道路整備計画」を策定した。

豊岡市道路整備計画概要

1. 市道の現状

- 路線数 2, 762路線
- 実延長 1, 250km
 - ・内舗装道路 871km (舗装率は約70%)
 - ・歩道設置延長 57km

2. 整備方針

- ①広域的な道路網の構築
- ②緊急時に避難路となる防災機能をもった道路
- ③危険箇所を解消
- ④地域生活に密着した道路

3. 整備路線の選定

- 全市道2, 762路線の内、整備済路線や概ね整備済の路線、また維持修繕で対応可能な路線を除外した残りの72路線を評価対象とし、幹線性(整備効果)、緊急度、過疎対策などの評価基準に基づき客観的に判定した。
- 評価により、重点的に整備する路線で、かつ整備総事業費1千万円以上の路線を選定した。
- 整備路線
23路線…継続：6路線、新規：17路線

4. 計画期間

平成23年度～平成32年度(10ヶ年計画)

※見直しは、社会・経済情勢を踏まえ、適宜行い、前期から後期への移行時にも見直す。

5. 事業費(概算)

総事業費 約22億円

合併特例債を最大限に活用するため、前期にシフト

- ・前期5カ年(H23～H27)…年間約3億円
- ・後期5カ年(H28～H32)…年間約1.4億円